

様式1

平成30年度 年度事業評価書

評価対象期間	平成30年4月～平成31年3月分
施設名	鳥取市河原町総合体育館・河原町勤労者体育館
指定管理者名	河原・佐治地域連携協議会(株式会社風土資産研究会)
指定管理期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日
施設所管課名	鳥取市教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	聞取り	
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	書類	正職2名、パート5名
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	聞取り	全職員を対象としたAED研修を実施 防火管理者講習会へ参加
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞取り	団体利用については適宜調整を図っている。冬季の月予約については対象の団体から聞取りを行い平等利用を確保している。
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書類	
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	聞取り	
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	4	書類・聞取り	地域団体への減免措置の適用。スポーツ利用以外の地域の幼稚園・3小学校・中学校や河原地区敬老会等の地域団体の利用しやすい環境を整備している。観光協会や行政機関等へ機材・物品の保管場所等の協力をしている。地域の行事・催事(あゆ祭り、運動会、敬老会など)で、器具の貸し出し・運搬などの協力。また、地域の小規模作業所などに清掃等の業務委託をしている。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	書類、聞取り	
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	書類、聞取り	利用後、苦情等を申告できる書類を用意している。意見・苦情等がある場合には適宜対応している。
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	2	3	聞取り	大会等で飲料の不足があったため、サービスの向上の一環として自販機の増設を行った。利用者拡大の為、SNS等を利用した情報発信や既存利用者を通じての新規利用者誘致など積極的な広報活動を実施し、利用者増加につながった。(前年度の約2倍)
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	書類	職員と外部委託により毎日実施
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	書類	適切に行っている。備品管理に関しては利用後都度確認している。
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	聞取り	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	書類	
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞取り	
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	3	3	聞取り	
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	聞取り	事務室の節電、節水を徹底
IV. 法令等の遵守状況				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	現地確認	利用者情報は事務室内のロッカーに保管
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞取り	
20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	書類	就業規則あり
21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	書類	

確認する内容	指定管理者	施設所管課			
	自己評価	評価	確認方法	備考	
V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	2	3	聞取り	HPの開設が出来ていないが、タイムライン等により利用情報を発信している。
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	2	2	聞取り	アンケートへの記入の呼びかけが徹底しておらず、公開できる結果を得ていない。
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	聞取り	
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か	3	3	聞取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	聞取り	緊急対応マニュアル作成済み、連絡網作成済み。

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	今まで受付業務を支所で行っていたため、事務所機能として必要な備品及び機材等がなく、予定外に初期投資に経費が掛かりましたが、新たな個人の利用者や団体等に利用の促進を図り、またスポーツ利用以外(しゃんしゃん傘踊り)での貸し出しを促進することで予定外の経費に関しては担保するよう努めた。また経費削減のため衛生費などグループ購入し、光熱費等の削減に努めた。
施設所管課	団体としては引き続き指定管理を行っていくことに支障がない経営状況であると判断する。 また、施設としての収支においても、自動販売機の増設を行うなどをし収入の確保に努めていると判断する。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	自主事業として各協議の大会開催の誘致のため準備していたが、諸事情(車椅子バスケットチームなど競技団体・人口が少ない、またフットサルやその他協議の協会等の連携や支援が難しいなど)で、開催まで至らなかった。今後は大会等が行えるよう各団体・各協会等と連携等を図り、開催できる状況を作る活動を継続していきたい。
施設所管課	開催に至らなかった要因等を整理したうえで、改めて自主事業の計画を立てていただきたい。なお、自主事業については、大会の開催に限らず、施設を有効に活用した事業を幅広く検討いただきたいと考える。

4. 総括コメント

指定管理者	新規利用者也増え、全体の利用者も増加した。今年度は新規・既存の利用者や市民に向けて広報が予定通りに進まなかったため、次年度は新規利用者の増加を図るための広報や、リピーターの増加のためのサービス向上をさらに図りたい。また、大きな課題としては、経年劣化に伴う施設の修繕・取り換え(設備投資等)等で費用が掛かると考えております。特に水回りの修繕費用が大きく、担当課と協議の上、優先順位を決めて進めたいと考えております。特に勤労者体育館の更衣室・トイレの修繕については担当課と早急に協議を進めたいと考えております。また、使用不可能な備品(廃品)や所有者不明の備品などの処分については順次廃棄を進めたいと思います。
施設所管課	施設利用者也増えており、初年度としてはしっかりと管理ができていると思われる。 一方で、河原・佐治地域連携協議会として「さじ式拾言」と協力した運営が行われるよう調整を図っていただく必要があると考える。

※記入について

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3	求める管理水準が適切に実施されている
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている

【資料2】

施設名

鳥取市河原町総合体育館・勤労体育館

1. 施設利用者数

項目	平成30年度		備考
	計画	実績	
総合体育館	20,000	19,892	
勤労体育館	8,000	8,673	
合計	28,000	28,565	

2. 事業収支

項目	平成30年度		備考
	計画	実績	
指定管理料	12,665,000	12,640,324	
利用料(総合体育館)	450,000	721,168	
利用料(勤労者体育館)	120,000	390,340	
自販機売上げ		113,172	
自主事業収入			
収入計(A)	13,235,000	13,865,004	
支出計(B)	13,178,000	13,775,432	

事業収支A-B	57,000	89,572	
---------	--------	--------	--

※収支項目は、施設の実態に合わせて作成してください。